

# 世界一あたたかい応援会

ロシアのソチで行われた冬季オリンピック。

伊藤みき選手は、右膝の前十字靭帯損傷という大ケガを抱えながらも覚悟を決めて「オリンピックに向けて取り組む」と決意し、挑み続けておられました。しかしながら、2月6日予選当日の公式練習中、再びケガをされ、欠場を余儀なくされました。

町では、予選に合わせて伊藤みき選手応援会が開催されました。会場となった日野公民館には約300名の方が訪れ、「どうか無事に」という願いとともに声援を送りました。

応援会は、伊藤みき選手応援実行委員会の主催のもと、日野町の女性団体連合会、赤十字奉仕団、健康推進員協議会、商工会青年部等たくさんの方々の皆さんが、応援会に集まられた方々に軽食や飲み物をふるまう等あたたかい応援会となりました。

た。残念ながら伊藤みき選手がオリンピックの舞台で滑ることはできませんでしたが、応援会に集まった方は「何よりもみきちゃんの足の具合が心配」と欠場となった伊藤みき選手を心配し、気遣っておられました。

伊藤みき選手の父 公英きみひでさんは「せっかく集まってくれた皆さんが、みきを応援することなく解散されたことを大変申し訳なく思っています。1年も前から準備してくださり、応援グッズなどを見ると胸がいっぱいになり、日野があたたかい町だと実感しました。日野の応援は、世界一でした」と話してくださいました。

伊藤みき選手は今後、膝を手術して、リハビリを始められる予定です。また元気で力強い姿が見られることを楽しみに、ふるさと日野町から、伊藤みき選手を応援していきますよ。



▲会場の様子



▲伊藤みき選手の好きな日野祭囃子で声援

▶おいしいカレーや豚汁などがふるまわれました

